

## INFORMATION

### 留学等支援奨学金制度

一人でも多くの学生を世界へ送り出し、「海外で学びたい」という想いを後押しするために。  
グローバル・イノベーション学科では、海外留学をはじめとした国際経験を積み重ねる全学生に奨学金を支給します。

給付  
金額

最大 **30万円**

海外または国内で国際的な活動を行う学生を対象に、在籍期間中、最大30万円の奨学金を支給します。支給金額は活動地域によって異なり、「国内」で5万円、「海外(アジア)」で15万円、「海外(その他)」で20万円です。自身の活動計画に合わせて最大2回まで利用可能です。

給付  
対象

事前の申請により活動計画がカリキュラムの主旨と一致すると認められれば、グローバル・イノベーション学科の全学生に奨学金を支給します。返還は不要で、学部として国際的な経験を後押しします。

活動の  
種類

国際的な活動の範囲は、テーマのある留学、海外や日本国内の国際的な企業でのインターンシップ、国際ボランティアなど様々です。多様な国際活動に対する補助として活用することができます。



DGi Instagramはこちら >>



Feed your fire

北星学園大学

# 国際学部 グローバル・イノベーション学科

Hokusei Gakuen University | School of International Studies | Department of Global Innovation



札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号  
TEL. (011) 891-2731 [代表]

文学部 | 英文学科 / 心理・応用コミュニケーション学科  
経済学部 | 経済学科 / 経営情報学科 / 経済法学科  
社会福祉学部 | 社会福祉学科 / 心理学科  
国際学部 | グローバル・イノベーション学科  
情報科学部 | 情報科学科 (仮称・設置構想中)

札幌市営地下鉄東西線「大谷地駅(副駅名:北星学園大学前)」より徒歩5分

終わらない、熱を放て。

2027

私にとってのイノベーションとは、理論を社会へ「実装」するプロセスそのものです。大学での学びをいかに現実の価値につなげるか。私自身も一人の「実践者」として、日々プロジェクトを動かしています。

インターネット心理の国際比較を専門とする私の挑戦は、その知見を北海道の地域課題にぶつけることでした。具体的には、アウトドア情報を英語で発信するプロジェクト。ターゲット分析やSNS戦略、多国籍チームの運営、そして地域との対話——。こうした泥臭い試行錯誤の結果、ニセコや大雪山国立公園のバックカントリーマップは累計売上1000万円を達成しました。さらにその利益を地元へ還元することで、経済と環境が共生する「持続可能なグローバルの循環」を実現しています。

「世界」の視点で課題を読み解き、「デジタル」の力で解決策を形にする。DGiは、こうした「知を力に変える」難しさと面白さを共に学ぶ場です。理論が「現実」に変わる瞬間の手応えを、ここで一緒に体感しましょう。

学科長

**DR. THOMSON, ROBERT**

R.トムソン 准教授

理論を社会へ「実装」する。  
世界の視点とデジタルの力で、  
地域の課題を解決へ。

MESSAGE

# 世界を読む 力を学ぶ。

国家・地域などの境界を越えて人々が行き来する“クロス・ボーダー社会”の課題を読み、他者と協働して国際社会にイノベーションを生み出す力が求められています。

世界を舞台にビジネスを動かす。  
プロジェクト型の学びで、  
国際的な実践力を。

多国籍企業でのキャリアを考えていますか？ 起業？あるいはNGOや政府機関？どの分野でも、成功に必要なマネジメントの原則、実務スキル、そして革新的な思考は、世界中のあらゆる環境で驚くほど共通しています。

DGiでは、プロジェクトマネジメントやマーケティングから、組織行動論、アントレプレナーシップに至るまで、ビジネスに関連する幅広い分野を学びます。理論だけでなく、実際の国際的な現場への応用を重視しています。私は、25年以上に渡るグローバルビジネスの経験に基づき、様々な市場や文化の中での意思決定、リアルな課題に根差したプログラムを提供していきます。みなさんは、国際的な役割を担うプロフェッショナルが直面する業務を模した市場参入戦略、ケーススタディなどの実践型のプロジェクトを通して、理論の現実的なシナリオへの応用を訓練し、変化するグローバル環境下で組織がどう機能するかを学びます。

世界への好奇心と社会課題へのシンパシーを持ち、実践的なスキルの修得を熱望し、国際的な業務の実態を理解する準備ができていなら、これらの学びは、あらゆるグローバルな環境で成功するためのマインドセットと力に変わっていくでしょう。

**DR. BELIAKOV, GRIGORY**

G.ベリャコフ 専任講師

# いままさにイノベーションが求められる時代

現代社会は、多様で複雑な国際社会へと変化を続けています。予測不能な時代だからこそ未来を見据えて社会をより良くしていく責任が私たちにはあります。

さあ、世界と地域をより良くするイノベーションを起こす人になろう。

Feed your fire

## CURRICULUM FEATURES

グローバル・イノベーション学科で学ぶ主な領域



イノベーション思考につながる「経済・経営」と「人文・国際」の知識を融合させた学び

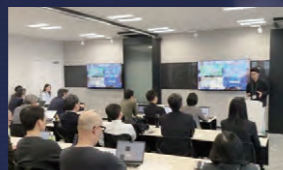
### 学科の特長

本学科は実践主義です。プロジェクト型授業や学外との連携を通じ、これからの時代に求められるイノベーション思考を育成します。

#### FEATURES 01

##### イノベーションを学ぶ

国際社会の複雑化する課題への対応として、分野を横断した学際的なカリキュラムを用意。また、イノベーションに必要とされる専門知識を独自の科目群により修得します。



#### FEATURES 03

##### 社会と連携した実践教育

企業・地域・海外と連携したインターンシップを用意。多様な人々との実践的な協働を通して、実社会で通用する力を身につけます。



#### FEATURES 02

##### プロジェクト型の学び

アクティブラーニング型の授業を多数展開。PBL(課題解決型授業)を通して、知識と理論を応用しながら課題解決に必要な研究力、企画実行力を養います。



#### FEATURES 04

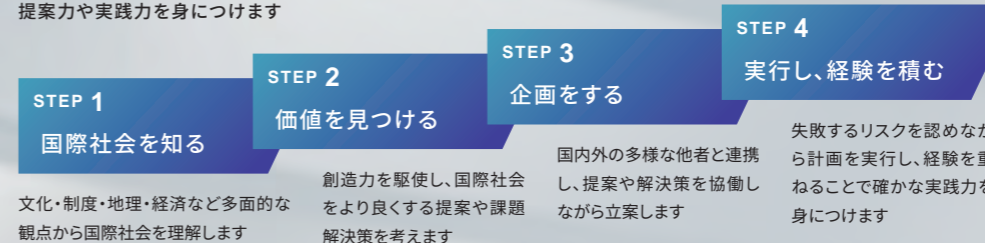
##### 現場で活きる語学力

専門分野の学びと連携し、個々のレベルに応じた実践的な英語教育を展開。さらに、英語以外の外国語も選択必修とし、国際社会で活躍できる実用的な語学力を習得します。



## イノベーション思考につながる学びの4ステップ

現状を分析して価値を見出し、あらゆる社会に変革をもたらす提案力や実践力を身につけます



## すべての学生に国際的な経験を必修化

### 各学生の興味・関心に合わせ多様な選択肢を用意

本学科では、実践的な学びを重視することから、国際的な現場での経験を卒業要件としています。テーマのある留学、海外や日本国内の国際的な企業でのインターンシップ、国際ボランティアなど、期間や費用、国内か国外かも個人に合わせて様々な選択が可能。準備から実施までを大学がしっかりとサポートします。

北星の先輩たちの国際経験とキャリアについてもっと知りたい方はこちらをチェック!



<b>バンクーバーでアントレプレナーシップ</b> 約2週間 次世代リーダーシップをイノベーション都市バンクーバーで学ぶ CANADA	<b>ニセコでインターンシップ</b> 1~2カ月 グローバル環境で英語を駆使し、世界基準のホスピタリティを磨く NISEKO	<b>インドネシアで人権法</b> 1年 イスラム圏の人々の価値観を知り、対話を通して異文化理解を深める INDONESIA
<b>バレンシアカレッジプログラム</b> 6カ月 ビジネス系科目を履修し、ディズニーワールドの有償インターンシップで実践 U.S.A	<b>タイで国際ボランティア</b> 2週間~ 子どもたちが教えてくれる思いもなかった価値観との出会い THAILAND	<b>オンラインによる海外企業でのインターンシップ</b> 2週間~ 世界中の企業とつながり、グローバルな対話力を培う MALAYSIA

※この内容の一例であり、学外のプログラムも含まれます。



What is innovation?

## イノベーションとは、新たな価値を生み出すこと

### アドベンチャー × イノベーション

ロバート・トムソン先生

私は未知の世界への興味から、自転車とスケボーで世界を一周し、「スケートボードによる最長の旅」のギネス記録を更新しました。私と同じく自然を愛する多くの外国人が北海道を訪れていますが、なかにはバックカントリースキーによる遭難事故も起きています。そこで私は、英語で北海道のアウトドア情報を発信する「HokkaidoWilds.org」を立ち上げ、英語表記の地形図を出版。これにより、山の魅力や安全な利用法を広めるとともに、日本にない新しい形での情報を提供しています。さらに、SNSを活用した国際マーケティング、多国籍チームの運営、地域関係者との調整など、グローバルなイノベーションに必要な要素を備えたプロジェクトとして、北海道のアドベンチャー・ツーリズムに価値を提供しています。これが私の考える「アドベンチャー×イノベーション」。

# CURRICULUM

専門カリキュラム

理論として得た知識を実践させる実体験型の学修を重視したカリキュラムを展開します。経済・経営と人文・国際分野を融合させた学際的な学びをベースに、国際社会にイノベーションを起こすために必要な思考と専門的知識を身につけ、それらの知識を実践するための演習科目やプロジェクト科目を多数配置しています。国際的な経験を卒業要件とするため、必要な語学などの能力をしっかりと習得し、実際の国際的な現場での活動を通して、多様な人々と協働する力を育成します。

## [ カリキュラム概要 ]

### 入門科目

グローバル社会のさまざまな課題を、国際関係・経営・イノベーション・起業という幅広い視点から学びます。

### 演習科目

1～2年次でリサーチ方法等のアカデミック・スキルを身につけ、3～4年次には各自が選んだテーマを探究。

### 外国語

英語の4技能を段階的に高めながら、留学やビジネスの現場で通用する実践的な英語力を身につけます。英語以外の外国語は共通科目にて学びます。

### 国際教養科目

「世界各地域の多様な価値」と「現代の世界が抱える課題」の双方を、人文・社会科学的観点からとらえます。

### 国際経営科目

国際的な経営戦略の基礎と理論を身につけ、さらに企業立案の演習を通して現実社会への適用を学びます。

### イノベーション科目

イノベーションの歴史や心理を学びながら、社会課題を解決する新たな価値の生み出し方を探究します。

### 地域研究科目

日本、アジア、ヨーロッパなど多様な地域の自然・歴史・文化を学び、世界とのつながりを実感する力を育てます。

### 留学・国際共修科目

留学やインターンシップなどの体験を通じて、異文化への適応力とグローバルなコミュニケーション力を磨きます。

### ★グローバル・イノベーション I・II

グローバル社会で新しい価値を生み出すための思考法を学びます。ビジネスや社会問題など幅広い分野のイノベーション事例を通じて、自らキャリアを切り拓く力を養います。

### ★国際関係論 I・II

外交・安全保障・環境・人権など、国際社会が抱える様々な問題を学びます。理論と実際の事例を組み合わせながら、世界を多角的に分析する力を身につけます。

## 1年次

### 入門科目

- ★グローバル・イノベーション I・II
- ★国際関係論 I・II
- ★国際経営学概論
- ★アントレプレナーシップ概論



起業や新しいビジネスを立ち上げるために必要な知識とスキルを学びます。実際の成功・失敗事例を分析しながら、新たな挑戦に踏み出すチャレンジ精神を育てます。

### 演習科目

- ★リサーチ方法論 I

### 外国語(英語)

- ★Integrated English I・II
- ★English for Global Communication I・II
- ★Advanced English I・II

### 留学・国際共修科目 (Study Abroad・Global Experiences・Global Internship)

- ★Intercultural Communication
- ★Global Skills Training
- ★Study Abroad A～D
- ★Global Experiences A・B
- ★Global Internship A～D

## 2年次

### 国際教養科目

- 人類学
- 比較地理学
- 国際政治学
- 国際法
- 国際経済学
- 多文化共生フィールドワーク
- ジャパン・スタディーズ
- 国際政策論
- 国際人権法
- 開発経済論

### 国際経営科目

- 戦略マネジメント
- プロジェクト・マネジメント論
- 起業ケーススタディー
- リーダーシップ論
- 国際ビジネス
- 会計学 I
- 組織行動学
- ビジネス倫理と法
- リスクマネジメント
- 観光経営学
- コーポレート・コミュニケーション
- 多国籍企業リーダーシップ論
- グローバル・ビジネス・アクターズ

### イノベーション科目

- イノベーション史
- ソーシャル・イノベーション
- サステナビリティ論
- クリエイティビティの心理
- イノベーション・マネジメント論
- 世界のイノベーションリーダー
- フィランソロピーと非営利セクター

- ★リサーチ方法論 II
- ★プロジェクト演習 I・II

- ★Integrated English III・IV
- ★Interpretation&Hospitality
- ★Active English

## 3年次

### 国際教養科目

- 都市環境フィールドワーク
- 国際平和学
- 国際機構論
- アジア経済論
- フェアトレード I・II

### 国際経営科目

- 会計学 II
- 比較文化組織行動学
- 国際マーケティング
- アントレプレナーシップ演習
- イベントマネジメント演習
- 変革マネジメント



イノベーションの理論を学ぶ科目です。技術や製品、サービスの開発から事業化までのプロセスを実例を用いて理解し、イノベーション戦略の基本を身に付けます。

- ★専門演習 I・II

### 地域研究科目(地域研究)

地域研究A～E

### 地域研究科目(地域研究特論)

- 観光と北海道研究
- アイヌとマオリ研究
- アジア文化論
- ヨーロッパ文化論

### 留学・国際共修科目(国際共修)

国際共修プロジェクト I

## 4年次



文化的に多様な環境でのコミュニケーションの力を、フィールドワークやグループでのプロジェクト等、実践的な方法を通して身に付けます。

- ★卒業研究 I・II

### ★国際経営学概論

企業がどのように戦略を立て、グローバルな市場で活動しているかを学びます。経営の基礎からCSRや企業倫理まで、国際的なフィールドで活躍するための土台を築きます。

### ★リサーチ方法論 I・II

社会課題を見抜く力、資料を正確に読み解き、文章を論理的にまとめる力を基礎から身につけます。調査結果を明快に伝えるプレゼンテーションのスキルも磨きます。

### ★専門演習 I・II

指導教員の専門分野をもとに、自分だけの研究テーマを見つけて深く掘り下げます。フィールドリサーチやインタビューを通じて、本格的な研究計画書を完成させます。

### ★卒業研究 I・II

4年間の学びを集大成として、現実社会の課題に向き合うオリジナル研究に取り組みます。地域や業界と連携しながらデータを収集し、卒業論文としてまとめ上げます。

### 国際共修プロジェクト I・II



オンラインを活用しながら海外のパートナーと連携し、実践的なビジネス課題に挑戦。課題解決力やグローバルなコミュニケーションスキルを育てます。

### ★English for Global Communication I・II

グローバルな背景を持ったスタッフたちとの少人数でのディスカッションを通じて、国際的な場面で自信を持って自分の意見を英語で伝える力を養います。

### ★Intercultural Communication

文化の違いがコミュニケーションに与える影響を学びます。異文化の相手との誤解を防ぎ、対話を深めるための実践的なスキルを身につけます。

### ★Global Skills Training

留学やインターンシップを自分で企画・実行する力を養います。現地企業との交渉や英語でのプロジェクト推進など、自立して動く力を磨きます。

★印が付された科目は必修科目です。

## 4つの履修モデルと卒業後の進路イメージ

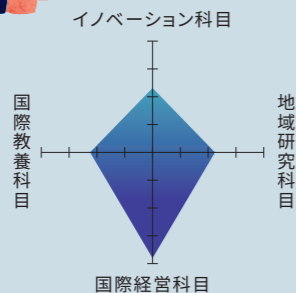
実践主義に基づくカリキュラムにより、学べば学ぶほど未来への可能性が拓かれます。

CAREER  
01

世界を駆ける

### グローバル・リーダー

世界を舞台に活躍する人材です。海外の企業や外資系の会社などで、リーダーシップを発揮しながらキャリアを築きます。



進路イメージ

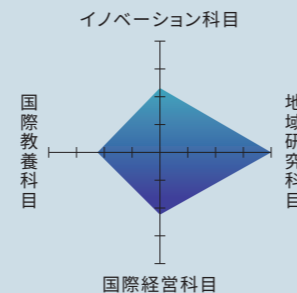
- グローバル企業
- 外資系企業
- コンサルティングファーム
- 大学院への進学 (MBA)

CAREER  
02

地域の活性化を目指す

### グローバル人材

「地域」と「世界」をつなぐ人材です。地域に根ざしながらもグローバルな視点を持ち、地元の資源や魅力を活かして世界とつながる仕事に取り組みます。



進路イメージ

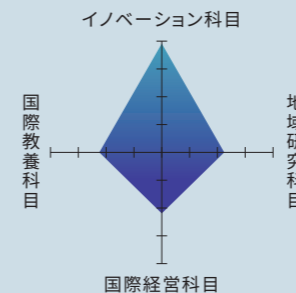
- 地域の商社・メーカー (道内・道外)
- 国家公務員、地方公務員
- 観光・ホスピタリティ業界

CAREER  
03

ビジョンをかたちに

### 起業家・経営者

自らビジネスを立ち上げて、社会課題の解決や新しい市場の創出をめざします。また、企業内で新規事業を立ち上げる「社内起業家 (イントレプレナー)」も、近年注目を集めるキャリアのひとつです。



進路イメージ

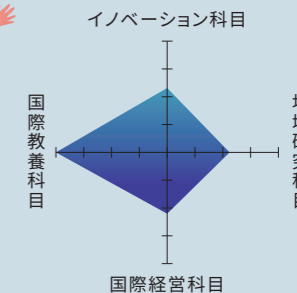
- スタートアップ・ベンチャー
- 企業のイノベーション部門
- 社内スタートアップ
- 自営業、事業継承

CAREER  
04

支援のプロフェッショナル

### 国際協力人材

世界の課題解決に取り組む人材です。開発途上国の支援や、持続可能な社会づくりのために、国際機関や NGO、政府系機関などで活躍します。



進路イメージ

- 国際・政府系機関
- 開発コンサルティング企業
- 国際協力 NGO・NPO
- 大学院への進学

例えば、次のような業務があります

- 中国・東南アジアでの海外進出計画の立案とマーケット分析
- 米国の本社と日本のクライアントをつなぐプロジェクトマネジメント
- ESG (環境・社会・ガバナンス) に配慮した国際事業モデルの開発

いずれも、国や文化が異なる人々と協力しながら仕事を進める力が求められます。国境を超えた合意形成力は、グローバル社会において欠かせない資質です。

主要履修科目一覧

国際教養科目	
国際政治学	国際経済学
国際経営科目	
戦略マネジメント論 プロジェクト・マネジメント論 起業ケーススタディ リーダーシップ論 組織行動学 コーポレート・コミュニケーション 会計学 I・II	国際ビジネス 比較文化組織行動学 国際マーケティング グローバル・ビジネス・アクターズ 多国籍企業リーダーシップ論 アントレプレナーシップ演習 変革マネジメント
イノベーション科目	
イノベーション史 イノベーションマネジメント論	サステナビリティ論
地域研究科目	
地域研究 (A~E)	
国際共修科目	
国際共修プロジェクト I・II	

例えば、次のような業務があります

- 食品メーカーにおける、国・地域ごとの嗜好に応じた製品ニーズの調査
- リゾートホテルにおける多文化チームの調整やマネジメント
- 地域ブランドや観光資源の国内・海外へのプロモーション活動

こうした仕事では、地域に対する理解と、異文化への感度の両方が求められます。「地元を根ざして、世界に開く」——そうしたキャリアを築きます。

主要履修科目一覧

国際教養科目	
人類学 比較地理学 国際経済学 多文化共生フィールドワーク	ジャパン・スタディーズ 開発経済論 都市環境フィールドワーク フェアトレード I
国際経営科目	
戦略マネジメント プロジェクト・マネジメント論 国際ビジネス 観光経営学	コーポレート・コミュニケーション イベントマネジメント演習 国際マーケティング リスクマネジメント
イノベーション科目	
イノベーション史 ソーシャル・イノベーション	クリエイティビティの心理 イノベーション・マネジメント論
地域研究科目	
地域研究 (A~E)	

例えば、次のような業務があります

- 海外の社会課題から着想し、地域密着型ビジネスを学生起業
- 国際経験をもとに、留学生支援アプリや観光DXなどの事業を企画・実行
- 欧州のサステナビリティ課題にヒントを得たプロダクトやサービスの立ち上げ

グローバル社会の課題に向き合いながら自由な発想と実行力をもって、社会にインパクトを与える仕事です。

主要履修科目一覧

国際教養科目	
国際法 国際経済学	開発経済論 アジア経済論
国際経営科目	
戦略マネジメント プロジェクト・マネジメント論 起業ケーススタディ リーダーシップ論 国際ビジネス ビジネス倫理と法 多国籍企業リーダーシップ論	会計学 I・II コーポレート・コミュニケーション リスクマネジメント アントレプレナーシップ演習 国際マーケティング 組織行動学 変革マネジメント
イノベーション科目	
イノベーション史 クリエイティビティの心理 ソーシャル・イノベーション	イノベーション・マネジメント論 サステナビリティ論 世界のイノベーションリーダー
地域研究科目	
地域研究 (A~E)	

例えば、次のような業務があります

- 開発途上国における、教育・保健・環境などの分野での支援活動
- 各国の政府や地域と連携し、持続可能な都市計画プロジェクトの企画と実行
- 開発政策や制度づくりへの助言・提案

「人のために働きたい」「地球規模で考えたい」という想いを形にできる仕事です。国際社会の課題解決により深く関わるために、大学院に進む道もあります。

主要履修科目一覧

国際教養科目	
人類学 比較地理学 国際政治学 国際法 国際経済学 多文化共生フィールドワーク	国際政策論 国際人権法 開発経済論 国際平和学 フェアトレード I・II 国際機構論
国際経営科目	
プロジェクト・マネジメント論 リーダーシップ論 組織行動学 コーポレート・コミュニケーション	比較文化組織行動学 ビジネス倫理と法 観光経営学 リスクマネジメント
イノベーション科目	
イノベーション史 ソーシャル・イノベーション	サステナビリティ論 フィランソロピーと非営利セクター
地域研究科目	
地域研究 (B~E)	
国際共修科目	
国際共修プロジェクト I・II	

# PROFESSORS

教員紹介

多様な専門性を持つ教員が、世界と社会をつなぐ学びを支えます。

M.J.コッター 准教授

《主な担当科目》  
・多文化共生フィールドワーク  
・アイヌとマオリ研究



MATTHEW  
J. COTTER

My research focuses on Indigenous collaboration, computer-assisted language learning, and virtual exchange. Classes explore how language, culture, and technology connect in global learning. Through project work and discussion, we will design ideas, test approaches, and consider how we can engage across cultures and communicate meaningfully in diverse contexts. By studying together and reflecting on different perspectives, we will explore how to develop creativity, empathy, and practical skills for participation in global innovation.

西原 明希 教授

《主な担当科目》  
・ Intercultural Communication  
・プロジェクト演習 I・II



NISHIHARA  
AKI

異文化コミュニケーションと国際プロジェクト運営を研究し、学生が世界のビジネスシーンで活躍する力を育てています。ゼミでは社会課題に向き合う実践型プロジェクトに取り組み、海外の学生やビジネスパーソンと協働しながら英語で遂行する力とリーダーシップを養います。外部連携も学生が切り拓き、実務力と共感力を磨きます。

森越 京子 教授

《主な担当科目》  
・観光経営学  
・イベントマネジメント演習



MORIKOSHI  
KYOKO

観光・ホスピタリティ分野におけるグローバル人材育成を研究しています。サステナブル・ツーリズムや再生型観光を軸に、北海道の観光産業を担う人材について共に学び、新たな価値を創出していくことをめざしています。あわせて、MICEやラグジュアリー・ツーリズム、ホスピタリティ産業のイノベーションにも関心があります。

遠藤 太郎 教授

《主な担当科目》  
・都市環境フィールドワーク  
・ヨーロッパ文化論



ENDO  
TARO

アートや文化、建築を研究しています。暮して楽しい、美しく活気ある生活空間はどのようにして生み出されるのでしょうか？我々が生きている都市の過去・現在・未来を調査しましょう。そして建築・景観・文化・芸術とビジネスが結びついて明日の街をより良くする、そんな可能性と一緒に見つけていきましょう。

ROBERT  
THOMSON

R.トムソン 准教授

《主な担当科目》  
・クリエイティビティの心理  
・比較文化組織行動学

メディア・コミュニケーション論を軸に、インターネット心理学を研究。SNS、オンラインゲーム、ウェブ上の消費者行動を対象に、デジタルメディア利用の国家間の差とその背景を、比較文化理論と多国調査データから統計的に分析し、現代社会におけるオンライン行動の理解を深めています。

IWAMOTO  
ICHIRO

岩本 一郎 教授

《主な担当科目》  
・国際人権法  
・国際法概論

憲法と人権を研究しています。世界には、民族も宗教も言語も違う大勢の人々が暮らしています。そのすべての人に人間としての尊厳と権利が等しくあります。私は、この当たり前の根拠を探しています。世界中のすべての人の尊厳と人権が守られる平和な世界を作るために、私たちに何ができるかを一緒に考えましょう。

TANAKA  
NAOKO

田中 直子 准教授

《主な担当科目》  
・ Interpretation & Hospitality  
・観光と北海道研究

観光と言語を専門に、観光人材・観光ガイドの育成や地域観光の課題に、実務と研究の両面から取り組んでいます。特に、観光産業における人材マネジメントと多文化環境でのコミュニケーション力の育成に関心があります。世界とつながる力は日々の学びの積み重ねから生まれます。関心を大切に主体的に挑戦してください。

TANIFUJI  
MAKOTO

谷藤 真琴 准教授

《主な担当科目》  
・アントレプレナーシップ概論  
・プロジェクト・マネジメント論

世界と社会を観察しながら問題を探索し、解決へ向けた手がかりを見出す分析力を養います。国・組織・文化の背景やルールの違いを理解し、その状況下で最適な行動を設計する判断力を培います。価値観が揺らぐ時代に、興味や関心を社会的課題へ結び付け、問題解決の基礎となる思考を修得しましょう。

BELIAKOV  
GRIGORY

G.ベリャコフ 准教授

《主な担当科目》  
・国際マーケティング  
・多国籍企業リーダーシップ論

I have worked for multinational corporations for over 25 years. I want to share with you young people the joys and challenges of international business—and above all, its sense of fulfillment. Your time in college is a precious, once-in-a-lifetime experience. Don't be afraid to fail; take on all kinds of challenges. What matters most is not others' evaluations, but what you yourself have gained. Your college education is entirely in your own hands.

# FRESH VOICES

新入生インタビュー

VOICES 01

武藤 仰基さん

グローバル・イノベーション学科 1年  
札幌光星高等学校出身

私はもともと数学や物理を中心とした理系の勉強をしていましたが、そこで培った基礎的な問題解決能力を別な分野で活かしてみたいと考え、文転をして国際学部を選びました。DGiに入学してカリキュラムを深く理解すると、人文から経済・経営に渡る幅広い分野を学際的に学べるため、異なる分野から入ってきた私が可能性を広げるには最適だと思いました。

今後は、経営分野をメインに、留学やインターンといった国際的な実践の場も活用しながら学びを深め、企業の現場で求められる能力を身につけていきます。また好きな英語を実用面を重視しながら学べるのも魅力です。私はまだ将来の具体的なキャリアを明確に描くことはできていませんが、DGiが提供してくれる実社会とのつながりの機会も活かして自分の道を見つけるつもりです。

VOICES 02

西川 智也さん

グローバル・イノベーション学科 1年  
千歳高等学校出身

DGiのオープンキャンパスでトムソン先生と話し、この学科なら自分の可能性を広げられると感じ、その時のドキドキワクワクを感じて入学を決めました。実際、入学してみると、そこにはただの会話ではない、お互いの理解を深めようとする「対話」が自然と生まれていました。初対面でも「相手を知りたい」という気持ちで積極的に関わられる雰囲気があるのです。そんな主体性のある仲間たちと、DGiのアクティブラーニング型の授業と一緒に取り組みたいと思いました。

今後は国際協力の分野を深く学びたいです。高校時代の先生からJICAの協力隊としてアフリカに派遣された経験を聞いたことがきっかけです。その後、私も東南アジア留学で厳しい環境下の子ども達と接し、何ができるかを考えました。講義、留学、プロジェクト等、様々な機会を通して、海外で貢献できる力を身につけたいです。

VOICES 03

奥野 令捺さん

グローバル・イノベーション学科 1年  
釧路湖陵高等学校出身

私は国際的なビジネス、特に日本企業の海外展開やブランディングを支える仕事に興味があります。そのため、必修プログラムに国際経験認定科目があるDGiを選びました。このプログラムでは、どの国に行き何を学ぶかを自分で組み立てられる点、そして学部独自の奨学金がある点も魅力でした。なかでも私がチャレンジしたいのは国際的な企業でのインターンシップです。そこで異なる文化やビジネス環境を体験しながら将来のキャリアに備えたいです。

さらに「国際マーケティング」や「戦略マネジメント」等の国際経営系科目を履修しながら、大学生のうちに市場分析や進出戦略を考えるプロジェクトに取り組みたいです。グローバルに活躍できる専門性を身につけ、ビジネスを通じて国と国を結びつけて社会に貢献できる人材になりたいと考えています。

MUTO  
KOKI

理系思考の問題解決スキルを  
実社会で試せるフィールドに期待



国際協力に関する分野を深く学び  
海外で貢献できる力を手に入れたい



NISHIKAWA  
TOMOYA

市場分析や戦略マネジメントを学び  
ビジネスで国と国を結びつけたい



OKUNO  
RENA